

新・京都式オレンジプラン（第2次京都認知症総合対策推進計画）を策定

当事者視点をより強固にして「認知症になっても本人の意思が尊重され、
住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくり」を推進します。

平成30年3月13日
京都地域包括ケア推進機構
(事務局：京都府高齢者支援課)
電話 075-414-4573

高齢化が急速に進行する中で、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれていますが、認知症に対する正しい知識や理解はまだまだ広まっておらず、本人や家族に対する支援策もさらなる充実が望まれる状況です。

京都地域包括ケア推進機構では、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現を目指して、2013年9月、認知症の人とその家族が望む「10のアイメッセージ」を目標とした「京都式オレンジプラン」（以下、「現行プラン」という。）を全国に先駆けて策定し、医療・介護・福祉の関係機関が連携して、取組を進めてきたところです。

今年度、現行プランが最終年度を迎えることから、引き続き、オール京都体制で取組を進めるための指針となる新プランを作成しましたので、お知らせします。

今後、新プランに基づき、当機構構成団体がそれぞれの認知症施策に取り組み、認知症になっても安心して暮らせる京都を目指します。

プランの特徴

- 行政だけでなく、あらゆる関係団体や府民が行動すべき取組を明示
- アウトカム指標に認知症当事者を主語にした『10のアイメッセージ』を導入
- 当事者によるプラン評価や課題の把握を行うことを明記 **日本初**
- 「10のアイメッセージ評価」や「本人ミーティング」で得られた声を重点においた施策 **日本初**

1 趣 旨

医療・介護・福祉等関係者が連携し、認知症の早期発見・早期対応、認知症ケアの充実や家族（介護者）への支援など、府民、関係団体、行政、事業所それぞれの役割と責務の明確化を図るためにオール京都で策定

2 計画期間

2018年度～2023年度（6年間）

3 概 要

別紙のとおり

4 策定プロセス

2013年9月 京都式オレンジプランの策定
2014～2017年 京都式オレンジプランの推進



2017 年 3 月～	京都式オレンジプラン改定検討ワーキング会議による検討（～2018 年 1 月）
2017 年 6 月～8 月	現行プランのアウトカム指標「10 のアイメッセージ」の達成状況を調査
2017 年 7 月～8 月	「本人ミーティング」の開催
2017 年 11 月	新・京都式オレンジプラン中間案の策定
2017 年 12 月～2018 年 1 月	パブリックコメントの実施
2018 年 2 月	新・京都式オレンジプラン最終案の検討
2018 年 3 月 13 日	新・京都式オレンジプランの策定

5 キックオフイベント

当事者、関係者による新・オレンジプランキックオフイベント「**きょうと認知症の人にやさしいまちづくりフォーラム**」を3月18日（日）に開催し、新プランの内容や10のアイメッセージ評価の結果等について報告するとともに、当事者が新プランに対するメッセージを発表します。

6 本プランの入手方法及び問い合わせ先

京都地域包括ケア推進機構が運営する「きょうと認知症あんしんナビ」において、プラン PDF のダウンロードが可能。

アドレス <http://www.kyoto-ninchisho.org/>

電話番号 075-822-3562（平日 8:30 から 17:15 まで）